

# 取扱・組立説明書

商品番号  
DA-35  
DA-36

LIFELEX

## デスクキャビネット BK/BR・BK/WWH

外形寸法 幅400×奥行400×高さ655(mm)※キャスター含む  
表面の表裏材 プリント紙化粧パーティクルボード  
表面加工 フレーム部:スチール(アミノアルキド樹脂塗装)  
引出し部/ボリプロピレン フレーム / スチール  
キャスター / ボリプロピレン

耐荷重  
天板 10kg  
横板 5kg  
引出物 2kg

※耐荷重は測定値であり、保証値ではありません。



《完成図》

※イラストはすべてイメージです。

### 【組み立て前に下記注意事項を必ずお読みください】

このたびは本品をお買い上げいただきましてありがとうございます。ご使用の際は、この取扱説明書をよくお読みの上、正しい使い方で末永くご愛用ください。この説明書は組み立て後も捨てずに、お使いになる方がいつでも見られるところに大切に保管し、下記内容を十分ご理解ください。

#### △ 使用上のご注意

- 素材の特性上、開封時に臭いがこもっている場合があります。設置直後は部屋の換気を行ってください。
- 臭いがひどい場合や気になる場合は開梱した状態で1~2日ほど時間を空けてから組み立ててください。
- 本品は屋内用です。
- 本品は家庭用です。業務用での使用はしないでください。
- 本来の用途以外には使用しないでください。
- 乱暴な取り扱いはしないでください。
- 商品の上に乗ったり、飛び跳ねたり、踏み台としての使用はしないでください。
- 火のそばや水のかかる場所では使用しないでください。
- 熱いもの(加熱した鍋や湯沸かしなど)を直接上に載せないでください。
- 引出しへ手をついたり、偏った荷重を掛けると転倒する恐れがありますのでご注意ください。
- 引出しへ部分に重いものを入れると破損したり、本体が転倒しケガをする恐れがありますのでご注意ください。
- カーペットの上に設置した場合、そのまま移動させると不安定になり危険です。収納物を除き、必ず板部ではなくフレーム部を持って、移動させてください。
- 荷物の運搬には使用しないでください。
- 天板に重いものや危険なものを載せないでください。
- 天板に薬品や飲み物をこぼした時は、水分が残らないように拭き取ってください。変色・変形の原因になります。
- お子様の玩具として使用しないでください。
- 天災などの不可抗力や、不当な修理・改造による故障・破損に対する補償などはいたしかねます。
- 商品に異常が見られた場合は、直ちに使用を中止してください。
- 廃棄の際はお住まいの各自治体の処理方法に従ってください。
- 製品の仕様は、改良により予告なく変更になる場合があります。

#### △ 設置場所のご注意

- ストーブなど、火気の近くに設置しないでください。
- 直射日光の当たる場所、高温多湿な場所での使用は避けてください。
- 必ず水平で安定した固い床面に設置してください。
- 床材の種類によっては、色移りや変色する恐れがありますのでご注意ください。
- 床面がフローリングなどの場合は敷物の使用をおすすめします。

#### 保守・点検のお願い

- 日常のお手入れは柔らかい乾いた布で軽く拭いてください。
- 水分、油などが付着した場合は素早く拭き取ってください。
- 美しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。
- 漂白剤やシンナー、ベンジンなどの薬品は使用しないでください。変色や色落との原因になります。
- ネジ類・キャスターはその取り付けが確実でぐらつきがないか定期的に点検してください。
- キャスターの定期的なお掃除をおすすめします。キャスターがゴミを巻き込むと移動の際、床面をキズつけてしまう恐れがあります。

#### お願い

- 製品や梱包材を廃棄する場合は、お住まいの各自治体の処理方法に従ってください。
- 天災などの不可抗力やお客様の取扱上の不注意、不当な修理や改造による故障、破損に対する補償はいたしかねます。

#### 組立上のご注意

- 電動ドライバーは使用しないでください。部材や部品が破損する恐れがあります。
- 組み立ての際は、ネジ類をゆるく仮締めし、組み立て完成後に仮締めした箇所をしっかりと締めてください。
- 車手の着用をおすすめします。手や指をはさむなどのケガにご注意ください。
- 床面や商品にキズなどがつかないよう、ご注意ください。
- ※布や段ボールなどを敷いて組み立ててください。
- ネジ類やその他の部品には類似しているものがあります。形状・数量をご確認の上、組み立ててください。間違った部品を使用しますと商品の破損の原因となったり、組み立てできない恐れがあります。
- 部品の形状や色などは生産の時期などにより異なる場合があります。



組み立て前にあて布・車手などをご用意ください。

△ ご準備ください  
△ ご注意ください  
△ 仮 締め

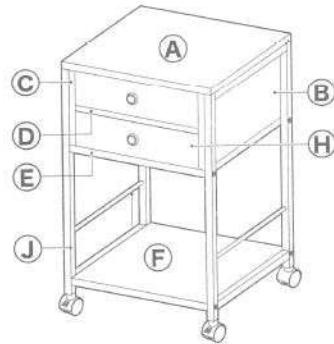


△ ご注意ください  
△ 電動ドライバー使用不可  
△ 指づめ注意!

# デスクキャビネット BK/BR・BK/WWH

## 完成図

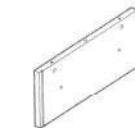
26



## 部材



A 天板 × 1



B 右側板 × 1



C 左側板 × 1



D 固定棚 × 1



E 底板 × 1



F 棚板 × 1



G 背板 × 1



H 引出し × 2



J フレーム × 2

## 部品

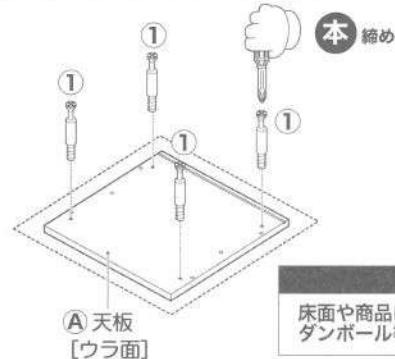
① カムロックボルト × 4	② カムロックナット × 4	③ 木ダボ × 8	④ ネジ [小] × 4	⑤ ネジ [大] × 12
⑥ 取っ手 [付属ネジ1本] × 2	⑦ キャスター × 2	⑧ キャスター [ストッパー付] × 2	⑨ スパナ × 1	

# デスクキャビネット BK/BR・BK/WWH

36

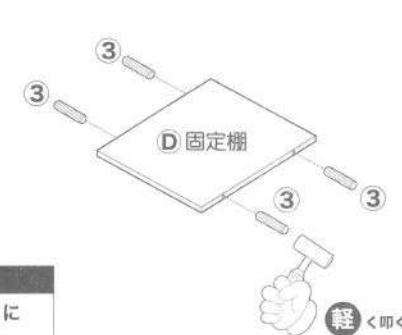
1 天板にカムロックボルトを取り付けてください。  
※カムロックボルトは根元までしっかりとねじ込んでください。

- ① カムロックボルト × 4



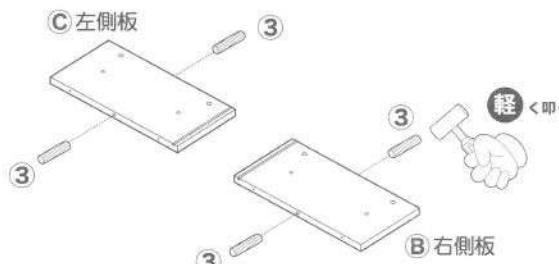
2 固定棚に木ダボを取り付けてください。  
※木ダボはゴムハンマーなどで軽く叩いてください。

- ③ 木ダボ × 4

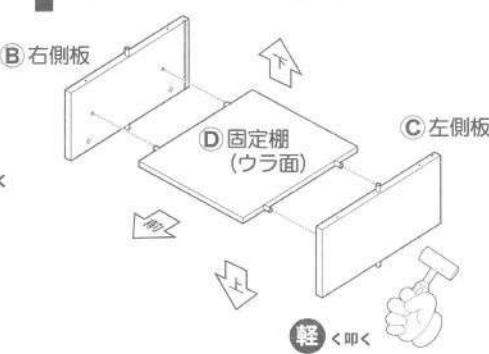


3 左右側板に木ダボを取り付けてください。  
※木ダボはゴムハンマーなどで軽く叩いてください。

- ③ 木ダボ × 4



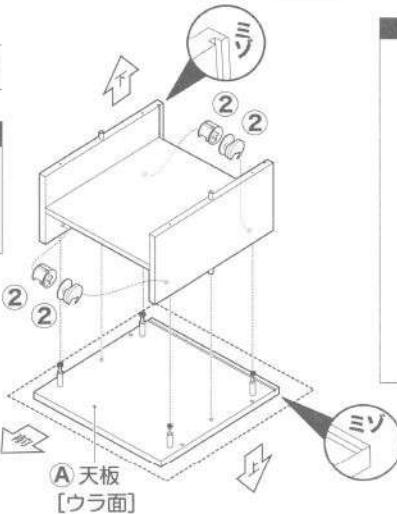
4 左右側板に固定棚を取り付けてください。  
※ゴムハンマーなどで軽く叩いてください。



5 天板を取り付けてください。

- ② カムロックナット × 4

ポイント  
カムロックの取り付け方は別紙 66 の「カムロックの取り付け方」をご参照ください。

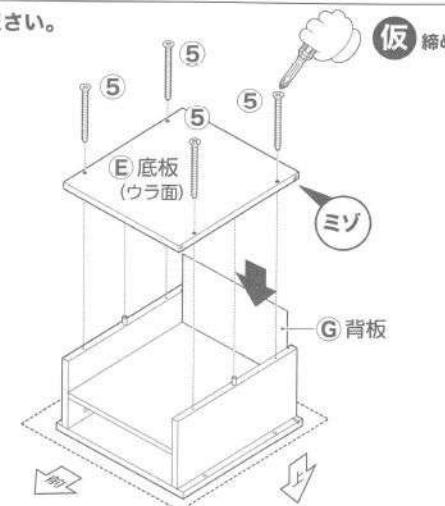


カムロックナットの矢印の方向を天板のカムロックボルトに向かってしっかりと側板にはめ込んだ後、マイナスドライバーで締め付けてください。  
※締め付ける目安 [120°~180°]

## デスクキャビネット BK/BR・BK/WWH

**6** 背板を差し込み、底板を取り付けてください。

⑤ネジ[大]×4

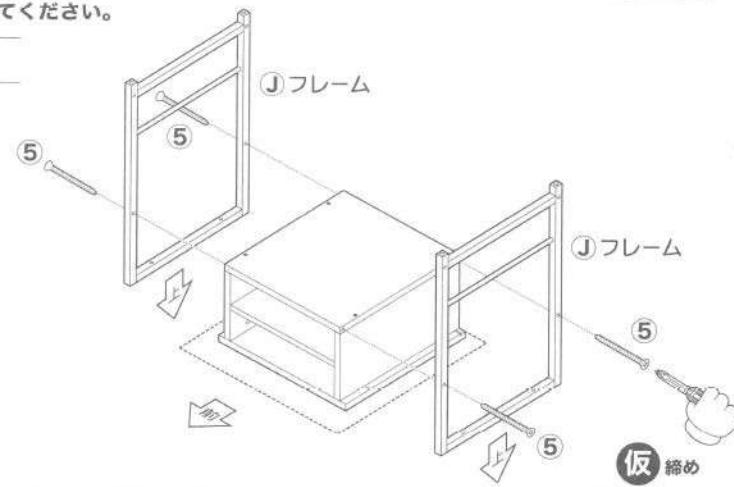


## ポイント

背板はミゾに沿って最後までしっかりと差し込んでください。

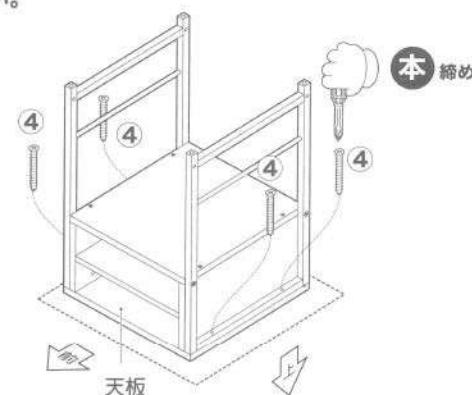
**7** フレーム×2を取り付けてください。

⑤ネジ[大]×4



**8** フレームと天板を固定してください。

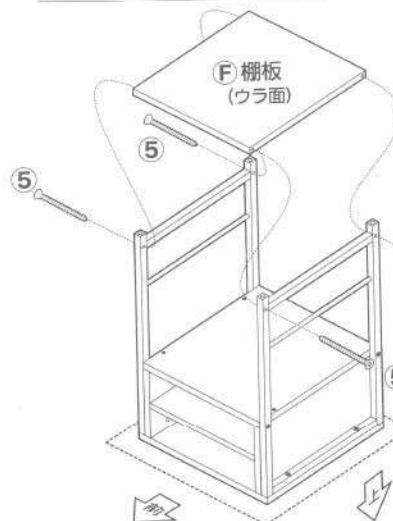
④ネジ[小]×4



## 46 デスクキャビネット BK/BR・BK/WWH

**9** 棚板を取り付けてください。

⑤ネジ[大]×4

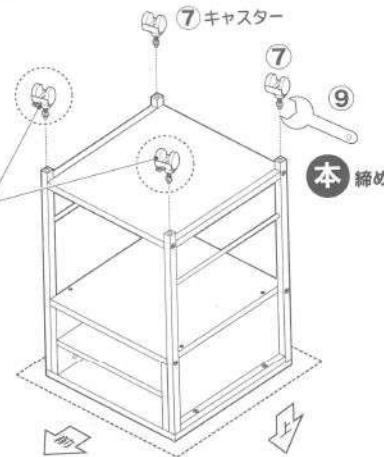


**10** キャスターを取り付けてください。  
※スパナを使用してください。

⑦キャスター×2

⑧キャスター×2  
[ストッパー付]

ご注意  
ストッパー付キャスターが前側(同じ方向)にくるように取り付けてください。  
※キャスターの取り付けは付属のスパナを使用してください。



**11** 引出し×2を組み立ててください。

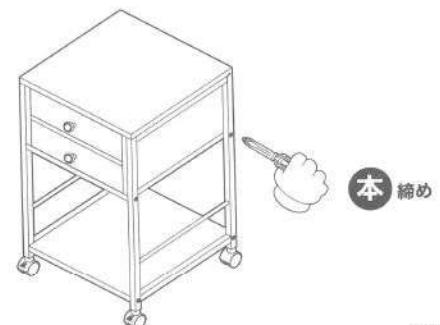
⑥取っ手×2



**12** 本体を起こし、引出しをセットしてください。



**13** 各ネジをしっかりと締め付けて完成です。



\*イラストはすべてイメージです

## カムロックの取り付け方法

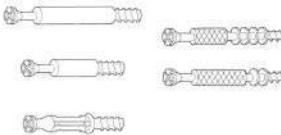
## カムロックの取り付け方

## ■ カムロックとは…

ボルトをナットに差し込み、ナットをドライバー等で締め付ける事によりお互いをかみ合わせ取り付ける方法です。

## 【カムロックの種類】

## ■ボルトの種類

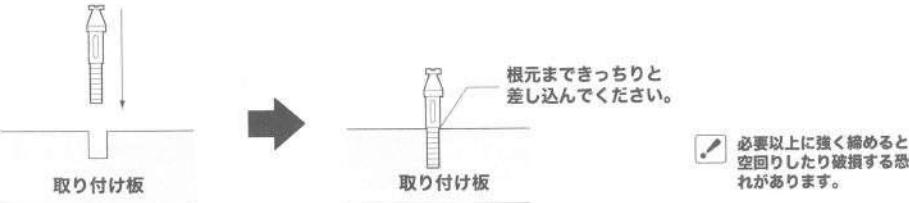


## ■ナットの種類



※同梱されているカムロックボルトやカムロックナットは生産時期や生産ロットによって形状が異なる場合があります。

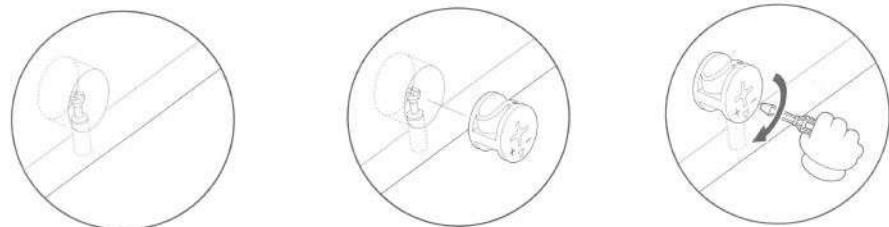
## 【カムロックボルトの差し込み】



カムロックボルトは斜めに螺旋になっている部分が板に入ります。ドライバーでゆっくり回し、止まるところまで入れてください。強く締めすぎると、ネジ穴が広がりすぎたり破損する恐れがあります。



## 【カムロックナットのはめ込みと締め付け】



①カムロックボルトのネジ頭が  
出ている事を確認してください。  
ネジ頭が出ていない場合は調節  
してください。

②カムロックナットの矢印あるいは凹  
んだ部分をカムロックボルトの頭に向け  
て差し込んでください。

③六角レンチまたは、マイナスドライバー  
で右回りに止まるまでしっかりと回して  
ください。  
(目安: 120° ~ 180° 程度)